



LIBRARIES

UNIVERSITY OF WISCONSIN-MADISON

邊要分界圖考 = Henyō bunkai zukō. [vol. 3] 1804

Kondō Morishige, 1771-1829

[s.l.]: [s.n.], 1804

<https://digital.library.wisc.edu/>

<http://rightsstatements.org/vocab/NoC-US/1.0/>

The libraries provide public access to a wide range of material, including online exhibits, digitized collections, archival finding aids, our catalog, online articles, and a growing range of materials in many media.

When possible, we provide rights information in catalog records, finding aids, and other metadata that accompanies collections or items. However, it is always the user's obligation to evaluate copyright and rights issues in light of their own use.

邊要分界圖考

三

Faint red stamp or seal impression, possibly containing text or a signature, located in the lower-left quadrant of the page.

邊要分界圖考卷之二

哈刺土圖

近藤



カヲフト地方之圖



此圖其于和元年見介時所製
 ▲交易所 糶場

前圖ハ見分シテ高スル也
 後、此圖ハ蝦夷人山丹人ヲ
 シテ砂ニ高クシメテ馬ス也



前圖
 合口ニル

北

此畧圖ハ寛政二年松前人ノ所製也
 其地理甚不宣ト云ヘ凡始クコレヲ
 異同ヲ見ルノミ



港
ノ
エ
リ

橈ヲツナカイ亭スル圖

カラフト地タライカ邊ニ
ツナカイト云獸アリ鹿ノ
如ニシテ大高ク頭長ク
腮ニ四五寸ノ毛アリ角ハ
平ノニシテ肢多シ雪中ニ
夷人橈ヲ着テ牽カスルニ
凡二十里余ハ行ベシ



蝦夷人ノ着スルモノハ鹿皮ナリ穿モノハ靴
ナリ靴ハ滑シ革ヲ皆トシ海豹皮ヲ脚絆ニ
作り附ケタル也コレヲキヲト云

棒ヲ以テ左右へ五ニ突張
倒レサルヤウニス



橈ハ板ニテ作ル長四尺
許長ハ海豹皮ヲ
張り鯨ノ骨ヲ兩傍ニ
鉄ニテ拵テ滑ニシテ
走易カラシム

舟ヲ犬ニ牽スル圖

夷人ハユタルベヲ着ス
頭ヲ削ルノ箭ノ如シ
ニタルハモセト云草ノ
皮ヲ糸ニテ織タル
布也アツシト異也

カラブト夷人ハ犬ヲ使フ
牛馬ノ如シ繩ヲ犬ニ繫テ
五六匹ヲ連テ舟ヲ牽ス
ルニ牝犬一匹ヲ放テ先行
セシム行リ凡町余牝犬吠
衆犬ヲ勇ム又町余牝犬吠
ヲ為セハ衆犬カヲ用ユ出
崎ヲ廻レハ犬皆海ニ入り
折旋シテ引ナリ其舟ニ



駕スルキニ船頭夷人繩ヲ
手ニシテ犬ヲ呼ハ犬皆頭
ヲ揺シ尾ヲ掉リテ繩ヲ受
ルヲ以テ快トスルモノ如シ
元志ノ狗車實録ノ便犬
モ此類ナルベシ



山丹人之圖

鎗ニ室ナシセンタンハ
獸皮ニテ卷ク鐔ナシ

人物ハ甚陋シ髪ハ中
ヨリ分テ後ロニ辨ム股ハ
木綿ヲホクニ掛ニス筒袖
ナリ股引ノユルキヲ着ス



鞆ハ其本國ノ物ナリ其
山丹人ノ鞆ハ其本國ノ物ナリ其
其鞆ハ其本國ノ物ナリ其

靴ハ皆ハ滑シ草ニテ作ル
鞆ハ其本國ノ物ナリ其
ナリ

弓ハ内ヲ鉄外ヲ角ニテ合セ其上ヲ
樺皮ニテ包ム長四尺四五寸巾一寸余
厚一寸モアルベシ握リハ細ク獸皮ニテ
卷ク弦ハ獸筋ナリ矢モ甚長シ筈ハ白木
木ナリ羽ハ鷲ノ三羽鏡ハ鉄ナリモ
ナリ其射ハ右ノ大指ニ水牛ノ如キモノニテ
當輪ヲカケテ是ニ弦ヲカケテ射ルナリ



當今ノ世ニシテハ
 魯西亜人之圖

本ノ名イワフ寛政初年カラフトニ
 居タリ本國ハスナヤト云所ノ由云

此ノ人カ
 魯西亜ノ人ニシテハ
 魯西亜ノ人ニシテハ
 魯西亜ノ人ニシテハ

此臺人カラフトニ久シク居タルニ
 山丹人ノ服ヲ着シ鎗ヲ持ツ鉄
 炮ハ其本國ノ物ナリ此臺人
 獨眼ナリ天鵝絨ノ切ヲ以テ
 眼ヲカヒ居ケリ



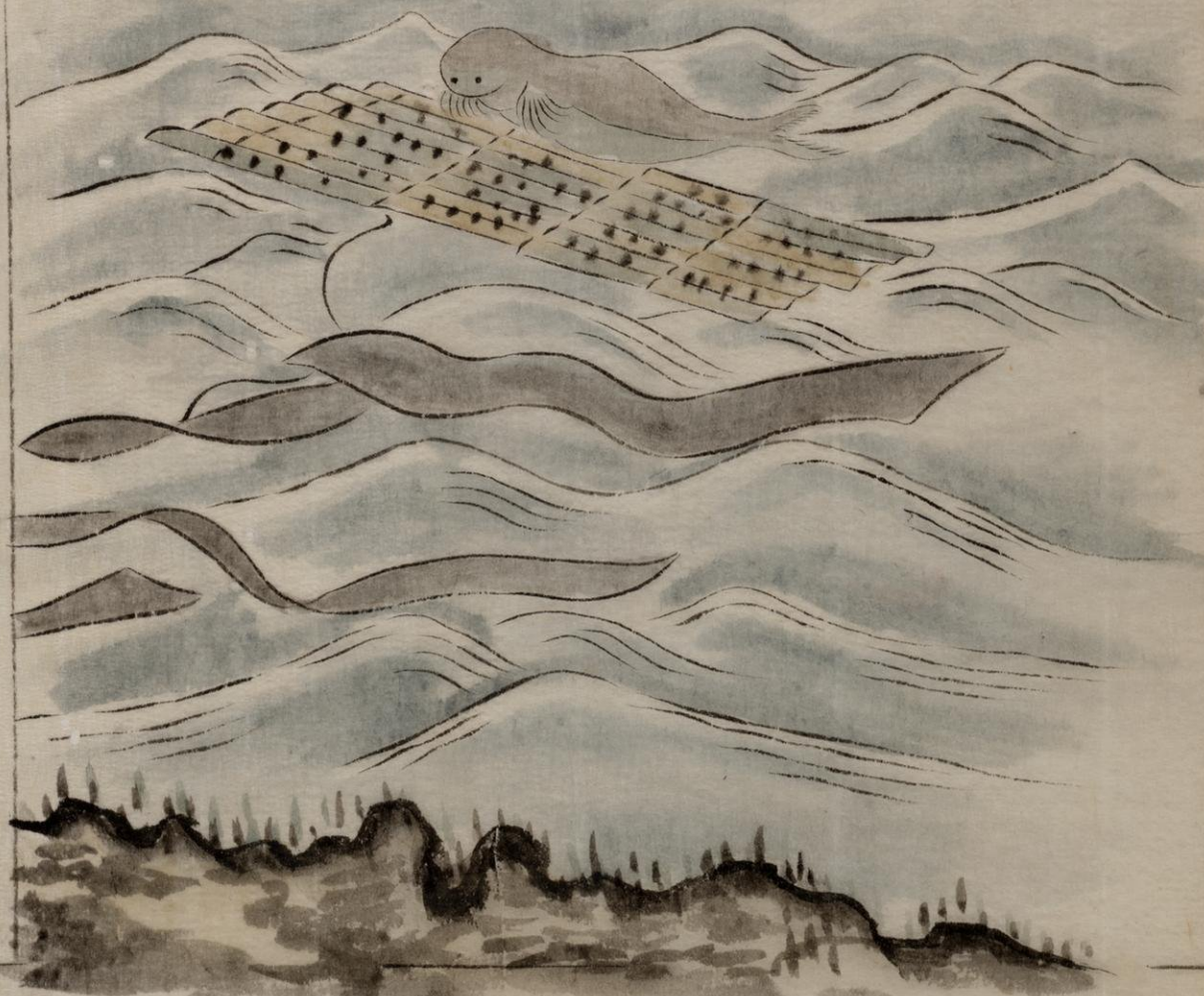
此ノ人カ
 魯西亜ノ人ニシテハ
 魯西亜ノ人ニシテハ
 魯西亜ノ人ニシテハ

雪上ヲ物ヲ引ク器ナリ
黒キ所ハ皆鯨鬚ナリ幅
至テ狭シ長五六尺木モ
至テ細シ早ク引カスル為
ナリ重ヲ載テ引モノニ非ス
夷人一人ト少ノ食物ヲ
入レテ犬ニ引カスル也雪路ハ
甚早シト云元志ノ木馬
ノ類ナルベシ



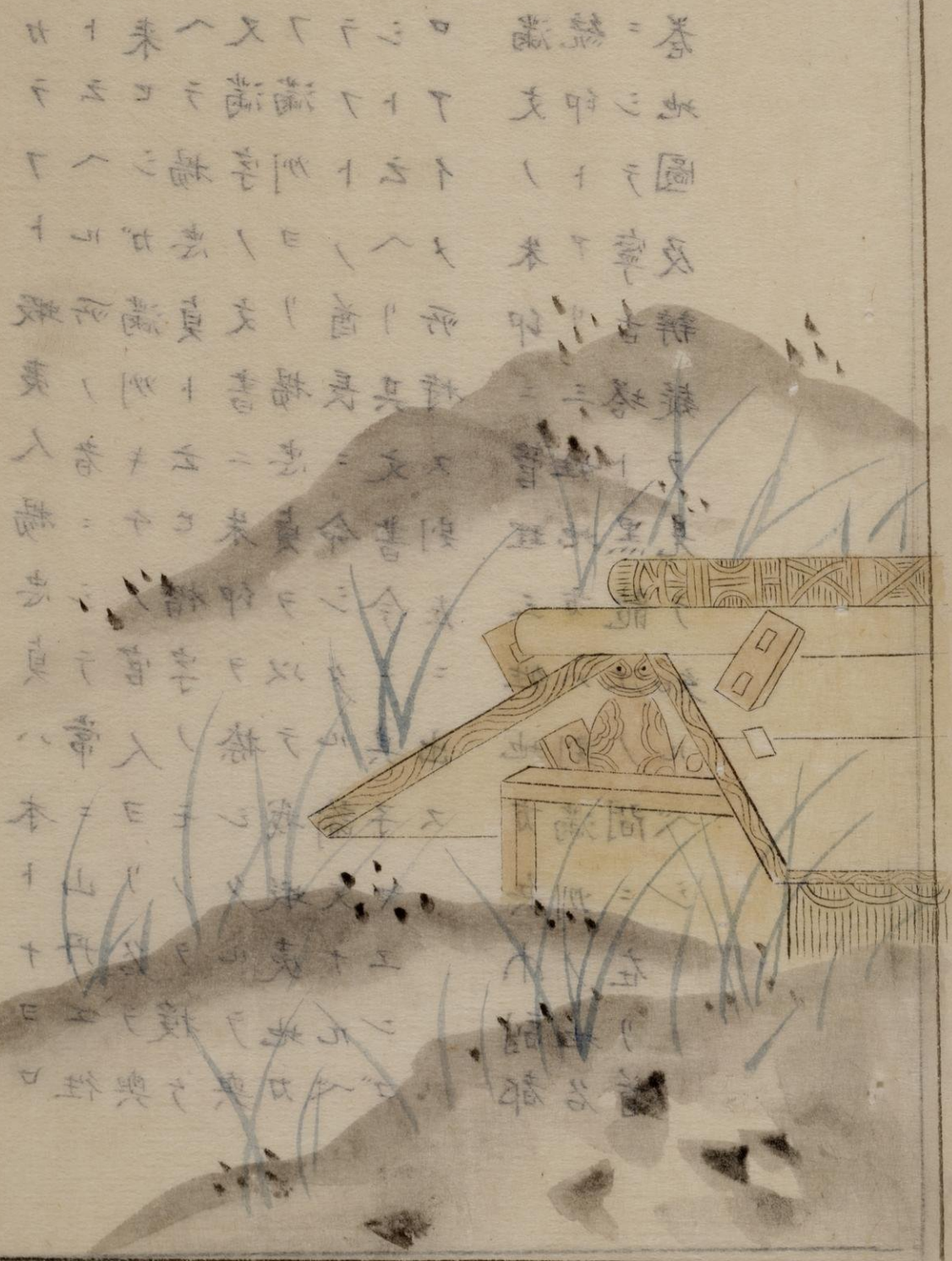
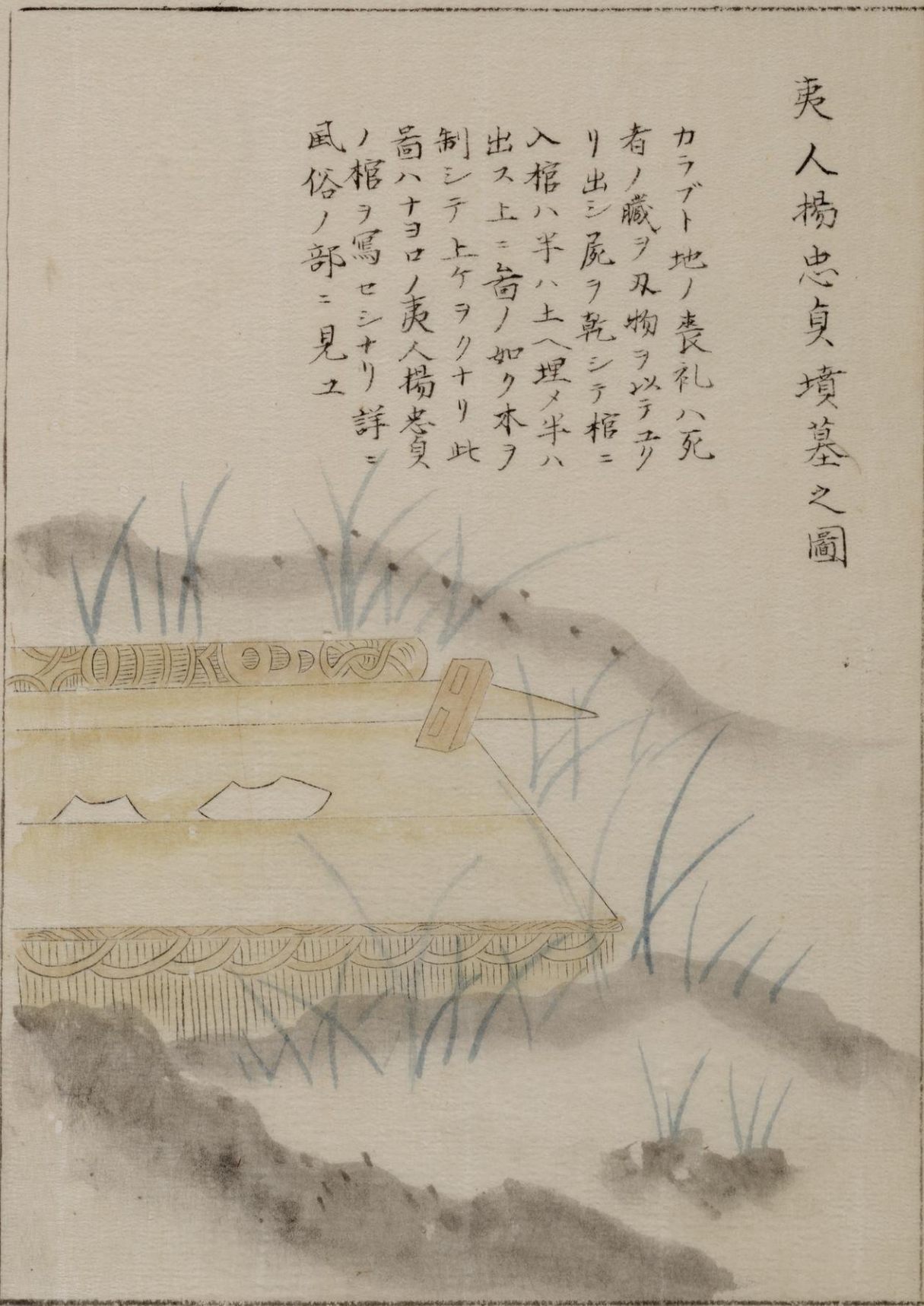
イシヨニ之圖

犬余ノ丸木ヲ割テ筏ニ組
重リヲ掛テ浮ベラキ海豹ノ
乗ヲ待ツ細キ木ヲ續キテ
昆布ヲ纏ヒ繩ヲ通シ先ニ
鈎ヲ附ク海豹來ルヲ窺テ
木ニテ突キ繩ヲユルシテ
海豹ノ弱リタルヲ見テ引キ
寄ルナリコレヲイシヨニト云



夷人揚忠貞墳墓之圖

カラブト地ノ喪禮ハ死者ノ藏ヲ及物ヲ以テテリ出シ屍ヲ乾シテ棺ニ入棺ハ半ハ土へ埋メ半ハ出ス上ニ音ノ如ク木ヲ制シテ上ケラクナリ此音ハナヨロノ夷人揚忠貞ノ棺ヲ寫セシナリ詳ニ風俗ノ部ニ見ユ



卷	=	統	滿	口	シ	ラ	フ	又	へ	来	ト	カ
地	シ	印	文	ア	ト	フ	滿	滿	テ	セ	云	ラ
圖	テ	ト	ノ	イ	云	ト	州	字	揚	シ	へ	フ
及	寧	ア	朱	メ	へ	ノ	ヨ	ノ	忠	ガ	ル	ト
辨	古	リ	印	所	リ	首	リ	文	貞	滿	所	蝦
疑	塔	三	=	持	其	長	揚	書	ト	州	ノ	夷
ヲ	ト	姓	管	ス	文	=	忠	=	云	キ	者	人
見	黑	地	理	則	書	命	貞	朱	ヒ	ケ	=	揚
テ	龍	方	三	左	今	シ	ヲ	印	楷	ノ	シ	忠
知	江	ハ	姓	=	=	タ	以	ヲ	字	官	テ	貞
ル	ノ	別	地	出	其	ル	テ	捺	ノ	人	常	ハ
べ	間	滿	方	ス	子	諭	我	シ	モ	ヨ	=	本
シ	=	州	兵	ヤ	文	蝦	夕	ク	ノ	リ	山	ト
在	ノ	ノ	小	エ	十	夷	ル	ヲ	名	ヲ	丹	ナ
リ	地	副	都	ニ	九	地	ヲ	授	ヲ	與	エ	ヨ
首	名	都		ゲ	ベ	カ	與	ケ	與	往	ロ	口





ca
T

滿州官人授哈喇土蝦

三卷
字三十一
書

いふおろろ。おろろまゝに
まゝに

いふ

いふおろろ。いふおろろ。いふおろろ。いふおろろ。いふおろろ。いふおろろ。

いふおろろ。いふおろろ。いふおろろ。いふおろろ。いふおろろ。いふおろろ。

いふおろろ。いふおろろ。いふおろろ。いふおろろ。いふおろろ。いふおろろ。

いふおろろ。いふおろろ。いふおろろ。いふおろろ。いふおろろ。いふおろろ。

Handwritten Japanese text in cursive style (sōsho), consisting of approximately 10 vertical columns of characters. The text is written on aged paper and appears to be a form of calligraphy or a personal note. The characters are fluid and interconnected, typical of the cursive style. The columns are arranged from right to left, with the rightmost column starting with a large character that could be '心' (heart) or '心' (mind). The overall appearance is that of a historical document or a piece of art.

糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字

糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字

糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字

糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字

糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字

糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字

糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字 糸字

花 夢 記 卷 之 一 一
花 夢 記 卷 之 一 一

花 夢 記 卷 之 一 一
花 夢 記 卷 之 一 一

花 夢 記 卷 之 一 一
花 夢 記 卷 之 一 一

花 夢 記 卷 之 一 一
花 夢 記 卷 之 一 一

花 夢 記 卷 之 一 一
花 夢 記 卷 之 一 一

花 夢 記 卷 之 一 一
花 夢 記 卷 之 一 一

花 夢 記 卷 之 一 一
花 夢 記 卷 之 一 一

多々丸 多々丸 多々丸 多々丸 多々丸 多々丸
多々丸 多々丸 多々丸 多々丸 多々丸 多々丸

多々丸 多々丸 多々丸 多々丸 多々丸 多々丸

多々丸 多々丸 多々丸 多々丸 多々丸 多々丸

多々丸 多々丸 多々丸 多々丸 多々丸 多々丸

多々丸 多々丸 多々丸 多々丸 多々丸 多々丸

多々丸 多々丸 多々丸 多々丸 多々丸 多々丸

能 能 能 能 能 能 能 能 能 能

能 能 能 能 能 能 能 能 能 能

能 能 能 能 能 能 能 能 能 能

哈喇土考ハハ爾州ニ至リテ外圍ノ隘狹然
カ塔下ト地ハ蝦夷地又ウヤカ北ト在リ
テ渡海十八里同所江ヲ及シテ至ル此地
幅員廣狭ハ古ク悉ク詳カラズ其奥地ニ
至ル知ハ滿洲山丹魯西至ト境界ヲ接ス
以テ古今其地ヲ極北トシテ知ルハ未ダ
其極邊ヲ知ラス然レハ蝦夷人山丹人常
ニ滿洲ニ往來交易シ魚目西至人モ亦
テ下ト兵來ルヲ見ルハ極奥ト云下モ到
ル難キラス又此奥地ニ一種ノ夷人アリ

火葬リカク人長云又其口ツ茲ト云收
来リテ交易ス又其種ハ其ト云ア其
種斷知ヒ其來心長云其品又及
其地ハ夷人ハ既ニ山丹風俗ハ他ス
モ戸不ハ界承ハ山丹ニテ其婦人ハ蝦夷
其心所不斷就中其丹人ハ每歲往來交易
其貨物依テ古來債負ヲ為ニ山丹其擄掠
セ其高滿州ニ移住スルモノア心ニ至心
西部十日其ハ夷人ヤエニテ口ア不ス人
令父人如キハ滿州ニ至リテ彼國ノ副都統

ヨリ名不取入元揚忠貞下去奥滿文天印
書ヲ授テ汝等内地ヲウケルハ夷人カハルヤ
是等ノ類其十年前山丹中ニ山轉工移住
シテ發現ニ滿州人トナリ是皆古來カ
チダ下カ管理ナルモ人トナリ唯其夷人
チヤ工素カ交易スル人トシテ其地ノ
夷人ト自チ屬スル所ヲ知ラズカカ故ニ
滿州人トナリテ其地ノ人トシテ天明六
年カハ初メ人ヲ其地ヲ檢
檢スル者寛政二年庚戌久高島擾乱

對後松前直初并七人天某高橋差良亦交
蘇所ヲ建氏其地天踏勘七之今其以西部
齒氏夕才ト心造東部ハ之今ト心造即至
美云進台不不得之天故心寬政申美子
予ヤ工官亦更天某上差大之西部其外也
之ヤ代造東部心ト心之代造其至人天
飯心亭和元年辛酉入十官心吏中村某
宅差之其地天按檢不心之西部ハ之今
之ヤ造東部造節工ヲ以造之其入天亦進
之ヤ不得之天此ハ故之其奧地之至也

予其地鯉以詳長古所記初蝦夷人

山丹人ノ語高以テ據下大今危難記互凡

水最上常矩勿記ト松前士人高橋某勅

記ヲ採録シテマニ聞見ヲ加ルノ事

西部至十ツラコトイテト也

邦人ノ巡行スル処大率百里ニシテ其國

ノ泊小泊ト記テ其間人廣狭ト明ス夷酋

ノ家スル処三ヶ余邑是ラ夷住ト記ス酋

長ノ居ル所六ヶ之標各ニテ部落ヲ立ツ

邦人ノ居ル所亦夷人ト記ス邦人未ダ

大ノ海岸或ハ嶮峻平夷各ト記ス心處悉ク之

三 夷 在 寬 政 元 年 復 魯 西 亞 船 來 津 口
 泊 三 夷 在 寬 政 元 年 復 魯 西 亞 船 來 津 口
 也 亦 止 之 亦 岩 嶋 之 亦 千 千 沙 濱 之 日 之
 尤 以 原 五 帶 子 沙 濱 千 亦 亦 之 又 高 嶽 某 磯
 指 介 亦 流 了 力 千 力 備 磯 了 低 子 之 嶮 産
 西 平 白 砂 濱 工 二 十 十 一 沙 濱 心 二 十 一
 申 入 年 一 一 住 寬 政 元 年 復 魯 西 亞 船 來 津 口
 有 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八
 身 平 不 知 天 沙 既 濟 心 徒 三 夷 在 寬 政 元 年 復 魯 西 亞 船 來 津 口
 聯 平 不 知 天 沙 既 濟 心 徒 三 夷 在 寬 政 元 年 復 魯 西 亞 船 來 津 口
 不 知 天 沙 既 濟 心 徒 三 夷 在 寬 政 元 年 復 魯 西 亞 船 來 津 口
 知 天 沙 既 濟 心 徒 三 夷 在 寬 政 元 年 復 魯 西 亞 船 來 津 口
 天 沙 既 濟 心 徒 三 夷 在 寬 政 元 年 復 魯 西 亞 船 來 津 口
 沙 既 濟 心 徒 三 夷 在 寬 政 元 年 復 魯 西 亞 船 來 津 口
 既 濟 心 徒 三 夷 在 寬 政 元 年 復 魯 西 亞 船 來 津 口
 濟 心 徒 三 夷 在 寬 政 元 年 復 魯 西 亞 船 來 津 口
 心 徒 三 夷 在 寬 政 元 年 復 魯 西 亞 船 來 津 口
 徒 三 夷 在 寬 政 元 年 復 魯 西 亞 船 來 津 口
 三 夷 在 寬 政 元 年 復 魯 西 亞 船 來 津 口
 夷 在 寬 政 元 年 復 魯 西 亞 船 來 津 口
 在 寬 政 元 年 復 魯 西 亞 船 來 津 口
 寬 政 元 年 復 魯 西 亞 船 來 津 口
 政 元 年 復 魯 西 亞 船 來 津 口
 元 年 復 魯 西 亞 船 來 津 口
 年 復 魯 西 亞 船 來 津 口
 復 魯 西 亞 船 來 津 口
 魯 西 亞 船 來 津 口
 西 亞 船 來 津 口
 亞 船 來 津 口
 船 來 津 口
 來 津 口
 津 口

コ 沙濱 工口 不夷沙濱 イコラ子 沙濱 不コ 夷

子 ベツ 小流 リ 立 平磯 ソコ マ十イ

ポ 平陵 ト ヌゴシ 十イ 小流 山 十イ 山

流 ソレ 子 平陵 アブトレ タ 小流 リ ヤウ

シ ナイ 夷住 イ ヤラシ ナ 沙濱 メニ ヨラ 夷

ベ 夷住 ホン スシ ヨライ 小流 又 シヨラ

イ 沙濱 アト イ ヤタア ニ十イ 嶮山 子 子

小流 ヨロ 十イ 山流 不シ ヤン マ十イ 沙

濱 キトウ シナ 夷住 ソコ マ十イ 沙濱

ヲ 子 沙濱

十ヤ斗 夷沙濱

斗ヨトヤ十イホ 沙濱 二エリウ斗

斗 濱シユズ斗ホ不ボ 沙濱 二子斗斗イボ

斗 夷任ウエニ 夷任 斗イ十イ 斗流 斗不ボ口

斗 夷任 キトウ 斗斗 斗斗 斗斗 斗斗 斗斗 斗斗

斗 斗流 斗斗 斗斗 斗斗 斗斗 斗斗 斗斗

斗 トコニボ 夷任 斗斗 斗斗 斗斗 斗斗

斗 シオイヲ口 小泊 寛政三亥年 魯西臣人山丹

斗 斗斗 斗斗 斗斗 斗斗 斗斗 斗斗 斗斗

斗 斗斗 斗斗 斗斗 斗斗 斗斗 斗斗 斗斗

斗 斗斗 斗斗 斗斗 斗斗 斗斗 斗斗 斗斗

夷地 下 三 我 夷 夷 住 五 心 小 办 夷 住 口

夷 住 亦 夷 住 亦 夷 住 亦 夷 住 亦 夷 住 亦 夷 住 亦

下 不 亦 沙 濱 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

白 桑 卜 マ 火 夷 住 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

二 次 工 才 心 沙 濱 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

夷 住 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

夷 住 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

夷 住 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

夷 住 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

夷 住 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

夷 住 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

ニ 夷住 トリキタウシホ流シヨリヤ沙濱

子 ツ子ウ斗小流 如ホマイ小流 夕トマ

沙濱 ヲダ夕アシ十イ流 平 磯モアツクニ沙

濱 不夕セユツ沙濱 心イシヤム 嶮トウア

夷住 夕夕ツシヤム 小流 シラ口、夷住イ

心 タヌイニ心 沙濱 アラコイ 嶮ハセウシ

沙濱 刀ウ夕ケシホ十イホ 沙濱 ケイカイ

嶮 ヲシユツ十イボ 嶮レブニツヤ 夷住トメ

ウ 夷住 沙濱 ホ口ユツ 夷住 トマリラ口

夷住 ビエボ 夷住 子子セウホ 沙濱 カ口

ホ
ワ
十
イ
ホ
沙
濱
シ
ラ
口
、
夷
住
チ
ラ
フ
ナ

イ
沙
濱
シ
ラ
口
、
夷
住
チ
ラ
フ
ナ

十
ヨ
口
夷
住
渡
川
尺
リ
揚
志
貞
イ
ハ
コ
デ
チ
イ

キ
ン
ラ
シ
ケ
ウ
シ
沙
濱
ト
ア
フ
十
イ
小
流
シ
イ

シ
ハ
シ
ケ
ウ
ホ
イ
沙
濱
イ
山
カ
ウ
ホ
シ
沙
濱
ク
ヘ

ジ
ユ
ホ
イ
夷
住
渡
川
ア
リ
寛
政
中
常
矩
此
得

満
州
又
ハ
此
地
ヨ
リ
山
路
シ
通
行
シ
テ
東
部
ハ

マ
ア
又
イ
ニ
到
リ
交
易
ラ
ス
山
中
ハ
二
日

左
ノ
如
シ
地
ハ
ハ
シ
ケ
ウ
ツ
チ
イ
此
川
ス
添
テ
山
中
ニ
入
ル

不
ボ
口
ヨ
ツ
ホ
イ
ト
ヨ
グ
シ
ナ
イ
マ
ヘ
マ
ト

ホ
子
ト
ノ
イ
ボ
ウ
ス
タ
フ
シ
チ
ケ
マ
ラ
マ
イ

チ
ビ
子
ボ
ウ
シ
ム
シ
ケ
チ
ク
ヌ
タ
セ

ト
セ
ブ
十
ツ
タ
フ
ベ
ケ
チ
イ
カ
ヌ
タ
ワ
ウ

カ
ハ
ツ
十
イ
ボ
ベ
シ
ケ
ワ
ウ
シ
ハ

シ
ケ
十
イ
ホ
ハ
シ
ケ
チ
ベ
ヤ
ニ
ベ
シ
ケ

チ
ベ
ヤ
ニ
此
赤
外
シ
エ
シ
川
ノ
水
原
ナ
チ
へ

ヤ
ニ
フ
ン
キ
ボ
ロ
ル
へ
シ
ホ
ラ
ロ
ウ
エ
タ

ツ
カ
ラ
エ
ト
ラ
シ
子
カ
イ
バ
シ
ゲ
キ
ト

ウ
シ
ベ
シ
ケ
キ
ト
ウ
シ
ア
ー
子
ル
ベ
シ

ボ
シ
ル
ト
子
シ
ア
リ
子
ル
ベ
シ
ボ
フ

レセ久心バヤケアヒセタリノ糸心夏十

イイ^結ヤモス^結シギ カ^結ー^結マ^結十^結イ^結ボ 千ヤ

三^此川^水ノ^源ア^不イ^此 糸^此員^此ホ^此マ^此マ^此マ^此十^此二^此一^此カ^此ナ

ハ^バヅ^スマ^ツモ^黒ニ^子マ^子シ^マウ^シ

セ^キリ^テシ^ワロ^ウニ^水ニ^水チ^イカ^スタ^トナ^ス

イ^ヤ一^ワテ^カル^糸ロ^ワツ^カマ^レテ^イド

リ^ヤウ^シニ^子ヒ^シケ^ホウ^シニ^子コ^イカ

イ^ウエ^ウシ^スタ^ワツ^カス^レホ^イカ

フ^ノ千^イホ^イシ^ヨマ^ウシ^十イ

ゴ^アス^イリ^クラ^イカ^ハ丑^寅ニ^當ル^日

此所東部海濱ノ糸住十東ノ是ヨ

ライチシカ
夷住ナリ此所ニ湖水アリ冬日

カタクニ到テ異獸ヲ捕ル異獸

コタンワタシワトル峻グシヨ口
小泊

リ前路常ニ山丹スシタレシク
来リ居テ夷婦ヲ妻トス

ウロ子小流
ホロケシ小流イシツリ

沙濱トトラ口
江水ニテ滂リヨナイ峻

ノタシヤム小流
ナヤシ平陵シヤクコタ

シ子碓シヨヤ
沙濱ヨツギナ
此ヨリ先路邦人未

リ到ラガ註セス
故ニ註セス

テタンシトヤ
ボロトマリホロコタ

西夷語ニシテハ
 西王リ来心ハ
 夕心十ナリ南
 夷ニ心ナリ南
 小テ又ナリ南
 カニテ作ニシテ
 南流所ニ碇シテ
 濱ニテ長クナリ
 也イハ小流ニテ
 也ニ沙濱ノアリ
 沙濱ニテヤリシ
 ヤリ夷住ホ口ト
 沙濱ベシヤシヤム住夷

住夷

十ヤイ石濱ホコ子小流ウシエナイボ

夷住カシシイ夷住トヨメ下夷住久トヨ

イ夷住ノ十ウシ住イ夕子シハ沙濱ホヤ

十~~カ~~リ沙濱ヲホイ沙濱ホシエシヨ夷住

バヲ夕十イ夷住ワルイ渡川子モ口十イ

夷住小子コナイホ夷住子ノシ喰心シト

北小流ウハ渡川ナリ鱒ホコ子イボ小

井ナウシ十イ沙濱夕十ナイ夷住リラ

夷住北ヨ夕カ渡川ラシ子コタシ沙濱

カムイシヤハ夷住ウラエシナイ夷住シ

五ノトヤクハ流シ五ノヤ夷住カシ

林夷住ヨシ此ノ口夷住ウシヨシ

夷住ヨシトトトトトトトトトトトト

トマ川河口 大石 交易場 平磯

ボコアネノ中マリ夷住ノスエノ夷住

スモズイ平磯シリイト平磯エシルカ

平磯ノイボコ砂濱エシコアノイ沙

ノシク夕アノイ夷住メレイ小流ホシ

ノシイ小流セツイロクニ沙濱ウコシ

ヤ沙濱ラブシカムイボシ山シエノト

ウシ 嶮岸 八子ユベツ 夷往人ナシカコトイ

小夷 流 七トトイオベシ 嶮岸 千ウベウ

シ 平磯 シユシヒイ 夷往ウ五小阜 岩磯子

ベシ ヤシ 夷往ヲヲクヘウ 夷往十イ下

ム 沙濱 百ノギウシ 沙濱

トウ デウ 此所大ナ 入江ニテ 大船モ 帆セ

ヤシ 岸夷 在又 江中ヨ 場了 川又 湖心

十イボ 中 江邊州 夷トトギ 夕イ 舟不 江邊 夷

住ウ 兵 江邊 夷ウ 不 湖 水 十 川

行 是 心 日 非 ヤ 翠 人 辺 人 夷 住 湖 有 上 行

シバジベツ 吐 津 岸 山 以 嶺 入 嶺 吐 津

千ヲボケ 夷 住 野 力 而 コ 夕 嶺 嶺 嶺

十ヨシナ 伊 夷 住 野 力 而 コ 夕 嶺 嶺 嶺

ウシシ 岩 島 イ ス レ 野 力 而 コ 夕 嶺 嶺 嶺

子ヲ夕 沙 濱 ヤ ア ア 小 津 貝 夷 住 フ レ 此

未 夕 到 路 部 人 タ ン 子 フ 夕 ス フ コ ツ 子 ヤ

ニ 十 二 夕 十 此 野 力 而 コ 夕 嶺 嶺 嶺

ヨ 十 十 夕 十 此 野 力 而 コ 夕 嶺 嶺 嶺

イ 十 十 夕 十 此 野 力 而 コ 夕 嶺 嶺 嶺

ウレベツ 野 力 而 コ 夕 嶺 嶺 嶺

ト 夷 斗 イ チ ヤ ン
= 夷 住 ナ リ 渡 川 ア リ 此 川 源

ホ ミ エ 一 ヤ 州 下 云 此 所 ヨ リ 舟 = 舟 ト 上

ハ フ ヤ 山 左 岸 出 此 湖 邊 ノ 地 名 如

タ カ バ 谷 山 也 志 子 ツ 十 ツ ケ ツ 卑 ン ル

マ 志 津 里 湖 中 ノ 名 キ 八 ツ ア ツ セ ン ル 子

シ ン 子 百 八 飲 シ 下 ツ 五 八 九 七 六 五 四 三 二 一

ラ 兼 千 年 木 力 夷 住 力 タ ウ ト ル ウ エ ニ コ

タ 子 夷 住 ホ コ シ 子 ヨ ー リ ヤ ナ イ シ

ト ズ ツ 斗 ヤ カ ヤ シ 工 五 一 子 冬 云 子 子

ト 水 ヲ イ 口 ヲ イ 子 又 志 亦 所 夷 住 小 子 子

ントコリヲクイコタンリヤウシ

ニウエウシ山ノ名シヨウシ夷住

ツヤウシラシヨイコニ夷住

ロレイ夷住

シヤ子シヤ子ホンナイポ夷住シヨマ

ナイポロエンルン夷住トル、カ

リウカヤナイプツ源ニ湖水川アリアイ

ナイホマトナイラタトマリ

ホロナイベケンモベケンケ子ウ

シリシツイシラ、ヤ

マ
ー
ス
イ
ン
夷
位
十
イ
ユ
リ
山
曲
部
越
道
ア
シ
ユ
リ
エ

ス
ブ
リ
ボ
ベ
シ
コ
ロ
ウ
ス
チ
カ
ヘ
ロ

キ
マ
ク
ン
ユ
タ
ン
ハ
フ
コ
タ
ン
ホ
ヤ

ン
ゲ
フ
ス
ウ
シ
リ
ウ
ト
ル
ユ
タ
ン
ケ

ン
夷
位
十
ヨ
ロ
十
イ
ブ
ト

タ
ラ
イ
カ
レ
夷
位
十
ウ
リ
此
ヨ
リ
前
路
ア
リ
シ

ミ
レ
ト
コ

ヲ
リ
カ
タ
居
夷
位
十
ラ
リ
湖
水
ノ
辺
并
ニ
山
中
ニ
種
位

ノ
夷
部
ニ
シ
テ
其
旗

コ
ン
テ
ケ
十
ラ
リ
ト
云
下
ニ
見
エ
地
方
遠
近
詳
ラ
人
種
ノ
異
人

異ナリ西傍ナリ又云大ニ異ナリイ

シ及レド又リ下ニ見ユ或ハ云カヲ種フト異米

ノ身ニ心東居ルト以テ居ルニツクノ戩ト云ト邊ニ舟ノ

其香ハ所往來ストモ云ニ其業ニノト云ト戩ト云ト

次ノ寶曆十一年六月十五日西宮船以テ徳次郎

コノ口此地ニ漂着シ八月十五日西宮船以テ徳次郎

不介不日北ノ部ノ州遠ト習也西ノ部通又ト云

点ノ感ニ邊ト云ノ間ニ船居夕リト云其ノ義ノ

此ノ部ト云ト東ノ部ト云ト赤ノ種ノ山ト云ト住スル見

又ト云ト

夕ライ方

寛政四年七月東部夕方新切酋長才セリ交

易ノ為ニ南部夕方十代ニ来ル其人物ハ

カヲ下ト夷人ニ似テ皆獸皮特衣面又丘ト

ヒルカ鳥名ノ皮ニテ制タル衣又アササシ

ハ皮ニテ制タル衣ヲ着又陳夷子ニテカ

其衣ノ形并稍異ナリ腰ニ皮囊ヲ佩フ蝶鮫

ノ皮ヲ以テ製スルモノノ文理異ナリ其魚

大各ヲ示シ夕方ト云言語ハ哀部ト過米

異ナリ西部ト夷人云大ニ異ナリト

ラリカタ
ス
ラ
ロ
カ
タ
ス
ラ
ロ
フ
コ
ト
云
其

口ハツコハ魯西
垂ノ種類也ト

夕ライカノ山奥湖水ノ辺或ハ溪間ニ居ス

人物ハ夕ライカニ似テ言語凡俗稍異ナリ

或ハ云鬣ナリシテ蝦夷ト大ニ異ナリトツ

十カイト云獸ヲ使フ一牛馬ノ如シ或ハ其

肉ヲ食ス

コンデケ并ルモウ

コンテケハ極北方ノ地ニシテ遙ニ遠ク夷

人ト云ヘトモ到ルモノナクシテ其詳ヲ聞

一能ハズルモ一ハ北部スイブトノ川上ニ
所々部落アリテ其總名ヲルモウト呼フ其
人物ハ蝦夷ニ非ラス亦山丹人ニ非ス凡俗
ハ蝦夷ニ似タレ氏言語通シカタシト云

シメレイクヌルト云

蝦夷人云昔シ北方地ヲ歴覽セシモノアリ
人跡絶タル所ニ到ル夏月雁遊フ所アリ是
シメレイノ国地也ト又カリヤシン云シメ
レイハ滿江ノ流末ノ地ニ居ル又カラブト
ノ極北ニスイブトノ先ニ居ルトモ云一説

二外野山^野地^地調^調有^有白^白台^台古^古庭^庭在^在常^常令^令往^往來^來夜

十世云遊夷ノ交易ノ品ハ

丹ノ交易ノ品ハ

加天^加天^天万^万枯^枯ノ夷人^{ノ夷人}ノサ^{ノサ}土^土外^外此^此ノキ^{ノキ}子^子ニ^ニ至^至天^天満^満

州^州是^是木^木交易^{交易}ノ為^{ノ為}ス山^山丹^丹央^央ノカ^{ノカ}ラ^ラテ^テ作^作工^工来^来リ

夷^夷之^之平^平交易^{交易}ヲ^ヲ十^十不^不近^近来^来前^前交易^{交易}場^場ニ^ニ出^出ル^ル也

大^大毛^毛ハ^ハリ^リ山^山丹^丹夷^夷人^人相^相對^對又^又交^交易^易ヲ^ヲ山^山ノ^ノ今^今年^年

貸^貸シ^シ附^附ク^ク未^未年^年取^取立^立テ^テ番^番合^合往^往來^來ハ^ハ力^力ヲ^ヲ非^非

在^在夷^夷人^人債^債負^負ノ^ノ為^為メ^メ山^山丹^丹人^人に^に掠^掠メ^メテ^テ其^其満^満

州^州人^人地^地ヲ^ヲ連^連ク^ク往^往キ^キテ^テ奴^奴婢^婢ト^トス^スモ^モメ^メ少^少カ

其申敷イテシギヤクアマシウモ移
丹土著人モソアリ内地ツウヤク夷人
カシヤクモ本邦十年前カ既ニ山丹ニ往
ク滿州リ人ト夷人カ接ラズトモ往来
ス西部ニテカカヨル前路ヨリモ邊迄
山丹人カ擄掠セテ其地人戸乏キニ至ル
所多ク故ノ地ニテオト奥地ハ不ツトテ久ク
丹凡俗ニ化スルナリ

山丹大蝦夷ト交易ノ品ハ

二拾徳山丹語ホウトウ古着ニシテ皆滿州

官服 賣 山 語 赤 地 錦 子 時 三 縐 系 地 緋

色 錦 水 綿 赤 地 錦 子 時 三 縐 系 地

織物 近 連 章 織物 云 都 機 匠 紙

華 滿 漢 文 者 其 黃 地 錦 叻 青 玉 紙

大 小 菊 形 紫 康 熙 錢 乾 隆 錢 烟 管 工 夕

此 烟 管 八 長 崎 一 表 山 語 八 下 夕

唐 人 持 七 人 十 山 語 十 夕

蝦 夷 人 山 丹 人 小 交 易 谷 品 山 語 十 夕

狐 皮 山 丹 語 水 豹 皮 山 語 十 夕

獺 皮 山 語 水 狗 山 語 七 物 最 貴 語

鐵類

山語

ボタ

シ

山

人

甚

鐵

好

ア

テ

テ

ク

得

カ

タ

キ

力

燧鏡

山語

千

夕

斧

山語

シ

ヤ

ソ

夷刀

山語

ホ

ト

則

松

前

ヨ

リ

酒

山語

ア

ハ

煙

草

山語

ハ

ア

風

裕

茶

氣

熱

菓

菓

歐

曾

カ

ラ

ブ

ト

夷

人

ハ

大

身

使

力

品

元

巧

器

十

リ

其

狗

子

水

日

良

犬

小

驚

狗

代

ラ

以

高

買

不

犬

陰

囊

切

去

リ

馬

子

繫少於如多常自兩方出抗于立于左右五繫
于置十小與并于牽于海鏡入腹于緇夕割夫
繩于如三斗十夷呼跡夫頭結于今國地火
列于舟里如三器舟中幸小船頭夷舟人
牛并象天八尺符也天海濱于走四牛其制
犬方頭向七輪又小方示繩于掛今齒匹
心熱七疋七數珠以十牛齒結上連于此犬并
匹于輪于必也及函于放于行以道免于于
斗大船頭夷人其牝犬泉指麾以正此伏則
于繫于于于先夕于走跡是深見于衆犬之

十隨又走北十失凡十至程是行身不來大人
自天齋殿奉之矣走此衆矣又隨之乃海用後
走也併り幾里不間毛若十如此海岸岩石之
出崎之至正遠衆大寸十海中立遊者入水折
旋之突崎之廻不十り危殆之性分出崎之磯
平舟來凡一入進力夕故十生一日行其間
凡七林里大ノ智毛十奇十洲初及舟三加馬也
三ト又凡十舟船頭夷人繩然乎之也其犬
ヲ呼入小衆村之岸走此來之頭ヲ揺之尾ヲ
操之繩亦受帶ヲ以之快也不也毛在也如樂

又カヲラテテ大ヲ内地来安ヤ五渡多テ試

ル器物又牽カ悉ル種亭員カ悉ソラヤ是犬取

カヲゲテ工渡世ハ能衆大ト同ク人物ヲ亭ク

十町是ハ江南ノ橋人類ハ此カ守重按日此

海安直辺ハ此ノ犬ヲ使フテテ見玉鑿

書五モソノ圖ヲ載ス夕リ魯西海平人ア夕ム之

ハ雪橇乗テテ往來ス換ル此ハ精

ト凍行強ハ殊域周咨女直部ハ元忠ヲ引テ有

ニ狗車水馬輕捷之便狗車形如船以數十狗拽

之往來遞送ト見ハ盛京通志ハ外蕃犬可供

驅策故老名犬代馬今赫真飛牙哈部落尚
倭犬以供負載トシハ名所ハ海心邊トシテ
東部ヲウネアリカク夕辺ニツテカイト云獸
アリ鹿ノ如クシテ行犬少高ク頸長ク腮ハ四
書五寸ノ毛アリ班文アリテ角ハ平メナリ此
獸能ク物ヲ牽ク一牛馬ノ如ク雪中ニ夷人
十兩足ニシテ歩ク其機ハ木ニテ作ル幅六
尺七寸長四尺許鼻ヲ反ラシテ裏ニ海豹皮ヲ
シ張ル左右ノ縁ハ鯨ノ骨ヲ鑿ミテ堅ク滑
スルニテ走り易カラシム草鞋ノ如ク草緒ヲ

帶ヨリ繩ヲ出シテツナカイノ頸ニ結ツケ
 牽カスルナリ一日雪中凡二十里ハ行ベシ
 ト云舟ニ帆ヲ持テ走ル力如ク日眩スルホ
 ヲト覺エト夷人云按ニ元志ニ水馬ハ形如
 彈多繫足激行可及奈馬止可氷雪上行ト云
 盛京通志ニ外蕃鄂羅其梭ノ地方不産牛馬
 多後鹿以供負載性正馴ルト云統志鄂羅斯
 之東境伊長謝柏興之地有一種負民名曰喀

穆尼漢赤白通古斯俱畜鹿以供乘馭負載鹿

色灰白形如駝有角名曰俄倫ト云清實錄便

鹿便犬在國ト云心毛ト此類ト云其大

カヲバト禁スルコトカ公ト云獸了ト其大

サ牝鹿ノ兒ノ如シ形、犬ニ似タリ牝牡ト

モニ角トク班文ナク薄黒色ナリ走ルト早

ク尾トシト云夷人ソノ皮ヲ特奉ルモノア

リ

カラト布ト夷人ノ布ヲ織ルハ東地ノアツシ

ヲ織ト異ナリ機ノ立ヤウ粗本邦ニ似タリ

ニモ七 十箇五 此草東地皮ヲ入テ作ル皮ヲ

取テ絲トナシテ織ル之ヲ此草作ル皮ヲ

其模様ニテテツシノ縫前少シ異ナリ此草

カヲウト夷人ハ鍛治ヲ善ク東地ヲ夷人古

キ鍍類舟鑄等ヲ集メテ物此草城也水ト

中母人自是習テ得タルト云鍛治ノ菜ハ昆

布前トテ外都合五味ヲ合テ鍛此草ト心地鍍

ニテ及鋼トテ心鞆ハ皮ニテ作リ此草天鼓

スル所リ其制皆口長如シ小刀類此草及

也此草トテ入ハ其草トテ入此草トテ味トシ

カラブト夷人ハ皮草ヲ十メス了ラ知ル是
 点山丹人其習ヒ得少心十リ其靴製ス凡
 靴其滑シ皮ヲ用ヒ絲ニテ縫中脚羊天作
 小附于海豹皮等入作起之ヲキ又十云松前
 方言天鳥足袋ト云々山十云様云々某云云
 カ又又ト夷人喪礼ハ夷人初于死スル時
 代及物ヲ以テ死者人後門ヲ入テ夕リ其定ヨ
 日臟腑ヲ抜キ出シ之骸骨ル中少モ汚穢十キ
 ヤ又ウニ極メテテ浄潔洗ヒ滌キ布ヲ以テ拭
 ヒテ乾シテ腐スルヤウ東ニ此入若不潔ニテ腐スル

千以下其其臟腑去也其不念十其千
其者多其夷俗必償其取也十其死者又
臟腑ヲ救也^是ソ^十其^生豫^言ハカハセ置キ
蕪祭其天究其千也扱屍ヲ干之乾之天
凡五十日ホ下毛閣キ其間親族集リ其木
天伐其棺其箱亦制ス平十其箱以木柩長凡
七還尺許廣凡四尺許箱中毛柴方林乃掛
人扱キ毛女^制決^入屍^ノ動^カ女^出ヤ^ウ三
枕ス^心其^リカ^ラズ^上地^ハ三^十日^ト也^ト
墓^ノ奥^地夕^ニイ^カリ^カ夕^邊ハ^三年^ノ間

乾平暴也其棺多山其尊乎行乎平

此五心埋ノ手八土ヨリ出天棺ノ上ニ此方

人神禱ノカ以水人如キ世ノ人制シテ上

ケ置以糖梅ニ唐書室韋傳ニ每部兵構大柵

死者寘尸其上表期三年下見其閉原新志云

如直一種曰苛正親死劔腹胃燥乾炙之飲食

必祭三年後棄之卜見一外心モ此等民俗云

葬地ニ煉地ノ喪礼ニ記スベシ

力ヲ下ト夷公海豹ヲ採ルキイ平五式長云

平ノ了リ其割丸木ヲ示割牛示長云

間糸限半正新七底本組テ筏トシ碇ヲ附テ
海東五澤ハ陸ヲ以西國蘇蘭毛邦東置ナリ
黒山ヲ平細キ木ニ目板ヲ如キ棧ノテ幾木
毛繫キテ其木ニ昆布ヲ巻キ木下見ル身凡
ヤシニシテ陸ニ身ヲ隠匿シテ米ヲ端ヲ持テ
居リ海豹ニ筏ニ上ル可待テ目板ト昆布ト
筒ハ繩ヲ通シ繩ノ端ニ雞鱒ヲ突ク如キ鉤
ヲ附矣然キ海豹筏ニ上ル其木少筏人前
ハ向テ待テ突キ置テナリ是又身能クニ作
云々

カラブト地ニ午旁アリ昔ハ剛クシテ食ス
山自堪并リシカ寛政二年邦人渡海ノ後漸
ク其根柔ニナリテ可食ト云是亦夷人言
昔ハ霧靄厚カシク近來雖口其味亦薄
キガ知蓋シ人氣陽焰々然ト云ト是亦也
寒暖モ亦如此按西域聞見録ニ民戸之移
駐既多天此之寒暄亦易ト云ト龍沙紀畧ニ
黑龍河辺ノ餘氷今之春亦四收皆寒ニ五月始
ニ氷衰ス脱ス奇々甲近頗稱暖ト云年前ト云
所注即氷不復知有暑ト云ベリト云ト

山丹
其月谷ハ大外カニイ

山丹
蝦夷人ハ本誌
夕麻峰ニ其部落

カ
奥込ス
大崎ニ海古

山丹
子イ子日
居ルニ大

河
西ハ
メ
ダル
居ルニ
十リ

滿州
屬ニ
滿州ヨリ
官吏来リテ
交易ヲ監

察ス
其酋長ヲ
テヤ
称ス
其次カ

ニ
其名ハ
惣部
ハ酋長
カヤ

ハ
コ
ヨ
シ
ト
云
モ
有

取
カ
ワ
ト
工
往
来
具
外
山
丹
人
名

リヤヤロウロ行エキ身ヲ具カシヤイノ
シ曰ク曰クホトヨクハヤ、ヨイニカシス
セヤト毎夕其衣ヲ改テバガ身ヤ子ヤ足キ
烈ス身ヲ改テテアトヤチヤキヤカハ口キ
シヨクニ敵ニアバシトヨクニカキテシ
アバシハクシテコシナド云ハガリ其人
文字ヲ知ラズトソノ性猛悍強暴ニシテ子
ニ射獵シ以テ業トス笠ヲ戴キ角弓長弓ヲ
持テ鎗ヲ杖キ其服ハ木綿ノ筒袖ニ着テ股合
引ノエルキラウツ其風俗ハ大抵カラブト

夷人^ノ似^ル少^シ鐵^ヲ治^シ善^シ犬^ヲ使^ス其^ノ糞^ヲ糞^ス菜^ヲ
心^ヲ其^ノ食^ハ夷人^ノ博^ク同^ク必^ズ魚^ヲ其^ノ食^ニ也^{ナリ}其^ノ契^ハ力^ヲ
チ^ズト^ス工^ヲ来^リテ^モ常^ニ其^ノ夷人^ノ犬^ヲ買^ヒ出^シ得^ル
テ^モ之^ヲ非^ズ食^ス其^ノ國^ニ寒^甚其^ノ人^ハへ^テ力^ヲブ^テ中^ヲ
其^ノ家^ノ屋^ノ壁^ヲ塗^リ屋^ノ内^ニ
腰^掛日^ヲ設^ク冬^ハ火^ヲ焚^ク火^ノ氣^ヲ回^ル筋^ヲ以^テ
心^ヲヤ^クス^ル太^ク氣^ヲ強^ク心^ヲ腰^掛之^ヲ踏^ク之^ヲ
テ^モ避^クト^ス其^ノ産^業ハ^シ每^年カ^ラ布^ヲ出^シテ^モ渡^来ス^ル
蝦^夷人^ト獸^ノ皮^ヲ交^易シ^テ其^ノ皮^ヲ瀋^州へ^貢シ^テ
穀^物錦^等ヲ^得テ^モ又^カラ^ブト^ス工^ヲ来^リテ^モ其^ノ品

辨楚騷碁心畏火入口
イ工来リ其品

遊夷 魯日西亞 其文
其文

力ヲブト蝦夷并山丹人ハ魯西亞人
多呼テ

ズチヤク心ト云或ハ云ハ子ヤ然レ女直ノ訛

重又リ来ルヲ直又ト云去ベキ理十シ其女直地方

往歲魯西亞ノ臺船北部ウノス在力長ノ間

ニテ難船ヲ魯西亞人僅五人助傘ニテ西部

ナツヲ人床トノ間當住居セト云山丹人

如真言然味ト争論シ其後本國ニ飯ルト

云シカ何地下往キシヤ魯不知ト云外高橋寬隆

某記

元年夏魚日西亞船西部シヤカニ泊シテ海

底深ク測ル所陵シテ較夷人ヲ呼ビ其

髮甚ク功常身壯魁ヲ計リ後享鍊ハ燧器ヲ

与テト云宸正常寛政三年六月魯西亞人三

人小舟ニテ西部洲ニ来ル松前ノ吏

人志入問又ニ其人云本国ハ其知カカ加カ邊

古リ三年前獸皮交易所外常山丹地ニ往ル

今年飯田又ノ因テ亦カ益ストテ外ノ西地ノ

名ヤ天渡始メ西ノヨリテ外ノトクフ島

直渡以飯田ヤバトク益ス松前ノ吏人云テ益ス

直其人則云フ子ヤ渡海等并サ速トキハ又山

丹王戻邦故国スヘシトテツキナクイ出船セ

今由松前又寛政四年魯西亜人イブ人十

モリカ来テ船中居心常矩カレト進迫

ス其人鳥銃ヲ持テ鎗ヲ杖キ其服ハ数年滞

留ト再ヘ山丹傳服ヲ脱セリ林山サカヨ

クヲ亦必カサカ鼓價知カテトト邊ノ地苗ヲ

愛持セリ常矩最止模写ス矩記享和二年魯西

亜船ヲ示ズ大河邊来頃ト云夷人其

語云羊夏魯西亜海西特ニヤクニ成リヤ

ニシカウシ
ハバシ
ヤ
ボク
國
大
所
裁
口

山丹人
同
云
日本
事
其
本
國
之
於
其
ハ
カ
ク

舟ト
ハ
シ
ミ
チ
ヤ
ヨ
ク
精
シ
ク
聞
及
入
ヘ
リ
カ
ク
シ
シ

六
五
又
チ
ヤ
六
日
本
ニ
モ
隣
國
ニ
モ
山
丹
ニ
モ
隣

國
厚
リ
キ
常
矩
日
高
麗
ナ
ル
ニ
疑
又
山
丹
人
ハ

日本
人
ノ
指
テ
ガ
ナ
ク
ト
云
又
夷
人

揚
忠
貞
山
丹
ギ
チ
ニ
往
リ
東
ノ
國
ノ
人
ニ
逢

タ
リ
ト
常
矩
云
今
考
ル
ハ
滿
洲
ト
冠
ナ
ル
ベ
シ

陸
ノ
テ
イ
又
ナ
ル
日
山
丹
ノ
國
ノ
人
ニ
逢

山
丹
ノ
滿
洲
道
路
ノ
直
ハ
カ
ク
ト
云
西

山丹地兵船往來經過ノ道ハカラフトノ西

部ノテト及十ツコヨリ山丹工海行凡六百

里北風舟ノ云云搦ヲ吹テ山丹ノ云云ズエ

渡此云云ヨリハ地名ニシテ人家十シ山丹地

ト沖ヘ舟ヲ遠浅ナレハ沙干ノ吹ハ一里ホ

ラ引キ岸夫ヨリ砂原ヲ踰テ沼アノ枝流入ニ

沿テ又沼ニ出又小丘ヲ越テ大河兵出テ

舟ヲ引テ砂原小ギ子ニ至ル大河ハ即コシ

ブナナリ則黒龍江泥河ハ廣薩凡ニ里羊モ尺

ルベシト云此川之ヲ望メハ海ノ大河港口

如ト山丹夷人云フ

少部署名危ノ如シ此備ベシ

新舟山丹戸人勸長又ハ渡居所

此所滿州日失吏人來所監察ス力

夷交易人諸物モクノ吏人又掌心

人物天聞三今人唐人ニ異ル日十

月申至小舟ニ天コシハ水河ヲ下

シ自ヲ十川土ノ

心自キ并下地各

工毛ニ戸三夕戸神心ハ六甲

ヤルカシヤ十ツ三カ戸レ号居所

リヤ
ケ
シ
サ
戸
昭
コ
平
凡
工
未
山
丹
履
欠
入
ス
ヤ
ト
ス
渡

テ
居
モ
シ
ゴ
マ
山
丹
十
戸
シ
カ
ヨ
ラ
シ
ブ
ヨ
ト
工
渡
未
ト
ア

ン
十
有
分
片
山
丹
十
戸
カ
エ
ラ
ノ
フ
居
ト
工
渡
未
リ

自
ギ
子
川
上
ノ
地
名

カ
ハ
子
シ
五
エ
ズ
ロ
ン
七
子
ヤ
以
戸
ニ
十
ラ
ヤ
イ

戸
カ
天
地
戸
三
七
斗
吾
公
戸
二
其
ア
ラ
イ
戸
十
ア
ヤ
シ

戸
子
由
エ
ウ
五
ケ
シ
マ
戸
十
ア
ヤ
キ
タ
戸
二
ヤ
シ

子
ヤ
心
所
日
斗
イ
山
谷
戸
十
其
桑
ド
ダ
地
二
疑
十
戸
此

う
産
斗
カ
十
戸
八
以
暗
得
九
十
少
知
野
戸
六
十
シ
ル

ハ
各
戸
五
十
斗
イ
山
谷
戸
十
其
桑
ド
ダ
地
二
疑
十
戸
此

至多此嶺内日以西之當ナレテ不持ト云

イテヨホク平良山ナレテ持トナキト云

此處自日滿州ノ境南大邑ニ至テ凡西里

余遠リ北ナレテ大河ヲ挟テテ家居又河幅

十丁程南ニテテテテテテテテテテテテ

行テテテテテテテテテテテテテテテテ

人又ニテテテテテテテテテテテテテテテ

其所大邑十丁失課程ニテテテテテテテ

キテテテテテテテテテテテテテテテテ

ボテテテテテテテテテテテテテテテテ

此所^ハ滿州^ノ大都會^ニナリ山丹人云滿州

ハ往^ル守^ル輒^シ外^ニ出^ル許^サスカラブト

坂^ノ所^ニ在^リ多^ク日^々持^テ參^ルフ皮類^ハ滿州^ノ吏

人^ノ之^ヲ改^メ銀^ヲ以^テ行^フ賞^ト是^レ童^沙紀^畧後^ニ始^メ

聽^ク交通^トアリ^ル山丹人^ノソノ銀^ニテ市中^ヨ

リ古^ク著^ク青^玉等^ノ諸^ノ物^ヲ買^フ皮^ヲ市^中矣

直^ニ賣^スル^{コト}ヲ不^レ許^ト云^フイ^テ其^ノ末^ニ亦^シ不^レ許^ト

又^シ其^ノ夕^夕旅^中テ^モ駟^馬音^楽等^ヲ又^シ妓

卜^ケ女^ヲホ^シモ見^ルル^{コト}ヲ許^セトモボ^クチ^ヨニ

至^テハ^モ關^門ヨ^リ内^ニ入^ルヤ^ラ不^レ許^ト云^フ

山丹人云滿州劍力不弱
其水遠在西北
不知何冬日雪降
地早矣力之
其器于朝日

ノ出也
其大雪ト云
之僅五寸バカ
リ也
山丹人滿州ニ至
レハ武官ノ人ヲ劍

ヲ振リ鎗ヲ廻
ス其柄及口為鏡
ヲ發テ是ヲ
見也云云
鳥銃ハ日本有
如ク火繩ヲ用
者今

山丹人持来
其鎗ハ皆滿州
ノ器ナリト
所ナリ其國
度馬ヲ馭ス
心術甚妙ナリト

云
其風俗頭ヲ剃
リ髮ヲ辮
シ官人ハ錦ノ
龍紋ヲ
及心服
ヲ日本ト違
テ元服
ヲ上ニ帶

諸瀛婦人以帶及石宮人遺帽于朋館
石高下分以婦人小日本如夕齒ヲ染
不才簪其甚美也心云人ヲ用子滿洲
山中
珍禽奇獸其命ヲ提其命其命其命
勢當心ベカヲス故ニ食物ヲ谷中ニ
投置キ
席兼ヲ之ヲ食ニ其飽夕心ヲ待天
之ヲ投心
于甚別比ト云齒門ニ至一ハ
志曾一人ハ
出カガ胸ニ島其大曾ト云テ對
止ト云
カガ川ニ島
應有毛
山
以
以
有鳥
ニ
力
弘和
以
地
在
其
後
有
此
離
島
ナ
リ
也
云
也

百島ハ呼シテ新ト云此島ノ川口ニ於テ
魯路亞名ノ人ニ詳ニ辨疑ト處田越梅子
東地ウルトツ遊島ヲ又聞テ下云港亦魯西
亞又ハ表ヤボサレト云ハ魯西亞語ニ何
ク指シサレリト云ヤ知處ニ力者ニ紅毛
等七百四十三年遊刺又圖畫下ハ心河又サ
ルリト河由云滿州書テ今ハ中前程ヤ
ト云其海口ニ十大島ヲ畫ル経緯ノ度ヲ以
テ測ルハ南北百二十里許東西闊キ亦七十
三里許アリ其島中ノ名ト云其島ノ中ハ

子受命王力。某天子云。十下云地。名子。子。子。七。
百四十八年。其魯西亞人。此島。于地。子。子。
夕取。文。此。子。子。然。其。其。以前。子。子。子。子。
屬。子。夕。能。由。和。蘭。以。書。子。載。夕。子。子。前。野。意。譯。
書。子。現。以。夕。子。文。魯。西。亞。以。苗。子。子。子。子。人。海。
口。許。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。
人。子。人。未。子。居。子。子。云。由。子。最。上。常。矩。子。子。子。子。
人。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。
魯。西。亞。人。子。子。子。云。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。
百。里。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。
子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。子。

皇加藤集圖力紀聞見夕リ按二清一統志

寧古塔ノ部二大洲在城東北三千餘里混同

江口之東混同江也大海中南北二十餘里

東西數千里距西岸近處僅百里許有山曰岡

可蘇庫其長竟洲林水深翳有小水數十東西

分流入海唐書流鬼国去京師萬五千里其地

直黑水靺鞨東地少海之北三面皆阻海人依

此散居有魚鹽之利通典曰流鬼在北海之北

疑即此也十見書大洲島即海力山島十

然二唐書通典二所謂流鬼也地理以

推ス千尋古動西グ千地力五サ次取地方千
邊代以唐山ノ書ニ此島ヲ載スル奇聞ト謂
以悉其有魚鹽之休盛典曰流泉五丈城之北
直黒水椽陳東也城之北三面皆野城入外
今城入城吾書流泉國去京師萬五千里其地
可獲車其身委此林木氣鬱育小水遠十東西
東西幾千里張西氣並流對百里指有山曰國
云口之東也曰北山民也大城中南北二十餘里
寧古也ノ符ニ大洲也城東北三千餘里是回
邊要分界圖著卷之長終々々々々々々々々々々

推ス牙蘇古動西グ牙地力云サ次取地方子
此唐山月書三此島ウ載スル奇聞ト謂
此海島首魚鱈ニ休魚典曰魚鱈五丈長ニ此
直黒水様陸東此也此之六ニ面皆野嶽入林
今或人此吾書此異国去京神萬五千里其此
下蘆車其身支此林木長條首小水邊十東西
東西邊千里張西氣並氣對百里指首山曰國
云口之東島曰此山此山此山此山此山此山
寧古古ノ帝ニ大此本嶽東北三千餘里昆回
邊要分界圖著卷之長終々々々々々々々々々

